

第74回国民体育大会（本大会） 選手団コメント

都道府県名	佐賀県
-------	-----

目標順位	男女総合成績	20位台前半	位
	女子総合成績	20位台前半	位
コメント ※選手団のPRなど	2023年に本県で「第78回国民スポーツ大会」開催が内定しています。4年後に向けて弾みをつけるべく、天皇杯20位台前半を目指して、最後まで戦い抜きます。		

都道府県で特別に力を入れている競技

競技種目	紹介したい選手名	具体的な内容（理由など）
バレーボール （成年女子）	フリガナ	国体では常に上位にあり、3連覇を目指している。
	久光製薬スプリングス	

話題性のある選手・有望選手

選手名	競技種目	内容（紹介したい成績や話題性）
フリガナ マサキ リョウ 正木 綾	空手道 成年男子組手 軽量級	今年大学1年生。高校時代、東福岡高校空手道部で活躍。九州大会団体組手優勝の経験をしており、現在東京の大正大学空手道部所属。軽量級の選手としてスピード、パワーのある組手をする選手である。
フリガナ オノ マサノスケ 小野 正之助	レスリング	現在高校1年生、全高校総体60kg級で1年生王者に輝く
フリガナ コシバ イオリ 小柴 伊織	レスリング	現在高校2年生、全高校総体71kg級で3位に入賞
フリガナ ツイ 功 筒井 佑	トライアスロン 成年男子	スイムを得意とする選手。今年度から職場が変わり練習環境にも恵まれる。最近バイク、ランともにレベルが上がっており、昨年の成績から大幅なアップを目指す。
フリガナ 江口 揮房 江口 揮房	トライアスロン 成年男子	佐賀大学4年生。高校まで競泳をやってきて大学入学と同時にトライアスロンデビュー。責任感と熱意が人一倍あり、2年生からキャプテンとして部を牽引。インカレ出場者の輩出に向けて部を引っ張っていく。バイクの海外合宿に参加するなど努力を続け、県内ではバイクの力が抜き出ている。スイムを好位置で上がることができれば余裕をもってレースを進めることが出来るだろう。

話題性のある選手・有望選手

選手名	競技種目	内容（紹介したい成績や話題性）
フリガナ カイダ シヅル 海江田 ちづる	トライアスロン 成年女子	経験豊富なベテラン選手。最後まで諦めない走りは他選手の見本となっている。粘りのレースになれば本領を発揮する。
フリガナ マセ ワカ 牧瀬 わか奈	トライアスロン 成年女子	岩手国体以来、2度目の出場。得意なバイクとランでの追い上げに期待。双子の姉は国外で活躍するロードレーサー。
フリガナ なりとみ じょういち 成富 丈一郎	ボクシング 成年男子	平成29年度は、少年の部ウェルター級で準優勝している。拓殖大学へ進学し、関東大学リーグ戦にも出場し活躍している。国体でも上位入賞できる力を十分に備えている選手である。
フリガナ みやはら しんり 宮原 紳瑠	ボクシング 少年男子	いままでの九州大会・全国大会では、宿敵の選手に惜敗し上位入賞をしていなかったが、今九州ブロック国体で、やっとその選手に勝利し雪辱を果たしている。その選手はインターハイでベスト4の成績を残している強豪選手であった。この調子で全国上位入賞を目指す。
フリガナ かなや ゆうり 金谷 勇利	ボクシング 成年男子	九州ブロック国体でも見事に優勝した。高校卒業後、中央大学へ進学しボクシングを続けている。強豪である関東の大学で練習を積み重ね力をつけてきている。九州ブロック国体の調子を維持し本国体での活躍が十分に見込める選手である。
フリガナ やまぐち ゆうし 山口 友士	ボクシング 少年男子	今九州ブロック国体で惜しくも優勝は逃したが2位という結果を出すことが出来た。また、1回戦でインターハイ2位になった選手に勝利している。もともと力のある選手であったが、試合になると力みすぎて力を発揮することが出来なかった。やっと持ち前の力を発揮することが出来た。この調子で本国体でも上位入賞を目指す。
フリガナ にし たいが 西 大雅	ボクシング 少年男子	高志館高校でキャプテンを務め、今年が高校最後の年となる。十分に力のある選手である。試合になると力みすぎて十分な力を発揮できてない。高校最後の戦いで最高のパフォーマンスを発揮し上位入賞を目指す。
フリガナ やまぐち じんや 山口 仁也	ボクシング 成年男子	高校卒業後、大東文化大学へ進学している。大学リーグ戦でも中心的な存在として活躍している。全国の強豪選手と十分に戦える力を持っている選手である。弟の山口友士とともに本国体で上位入賞を目指す。